

注: は県民生活センターで実施
 は県民生活センターで一部実施
 は特定財源(活性化交付金)
 は特定財源(金融広報)

1 消費者行政の総合調整

- 消費生活審議会(消費者教育推進地域協議会)、消費生活紛争処理委員会の開催
- 消費者の安全・安心を守る連絡会議の開催(H15~)
- 山梨県消費者行政推進会議の開催(H21~)
 H27に消費者教育関係機関連絡協議会(H18~)を統合
- 市町村及び関係各省庁、国民生活センターとの連携
- 消費者行政活性化推進事業(H27~)
 ・消費生活相談窓口等の機能強化等
 消費者行政活性化基金事業(H21~29)
 H27以降「地方消費者行政強化作戦」達成事業のみに活用可能

2 苦情処理・被害者救済

- ・苦情相談処理(相談員10名(本所8、地方相談室2))、業者指導
- ・消費生活協力員(85名)による地域での見守り活動、苦情相談の県への取次
- ・PIO- NET(全国消費生活情報ネットワークシステム)の運用
- ・消費者トラブルのあっせん・調停及び消費者訴訟への支援
- ・不当な取引行為の防止
 特定商取引法、消費生活条例等に基づく事業者への行政指導等

3 消費者啓発、消費者教育

- 消費生活情報の提供
 - ・テレビスポット「くらしの情報」(日曜・祝日を除く毎晩、民放2局で放映)
 - ・消費生活情報誌「かいじ号」発行(年4回17,000部発行) + 金融広報特集号(年1回)
 - ・各種講座の開催、啓発資料の作成
 - ・県委嘱の消費生活協力員(85名)による啓発
 - ・消費生活地域講座の委託
 - ・消費者月間キャンペーン(5月)
 - ・金融広報委員会活動の推進
- 消費者教育の推進
 - ・大学と連携した消費者啓発事業

4 消費者団体の育成指導

- 団体活動に対する助成・支援
 - ・山梨県消費者団体活動事業費補助金
 補助先: 消費者啓発活動推進協議会
 (構成団体) ・山梨県連合婦人会 ・山梨県消費生活研究会連絡協議会
 ・山梨県生活学校連絡会 ・山梨県生活協同組合連合会
 ・あしたの山梨を創る生活運動協会
- 消費生活協同組合法に基づく監督・指導
 - ・生活協同組合の指導検査の実施(年1~2回)
 - ・活動中の単位生協8(地域3、職域5)、連合会1
 「市民生活やまなし」は、H25.3.21「生活協同組合ユークロップ」に組織合同のため、1減

5 消費者取引等の適正化に関する指導・啓発

- 公正自由な競争の確保と契約の適正化
 - ・景品表示法に基づく監視・指導
 - ・不当な取引行為の防止
 特定商取引法、消費生活条例等に基づく事業者への行政指導等
 - ・割賦販売法に基づく立入検査
 - ・消費者契約法の適正な運用
- 製品安全の確保と規格・表示の適正化
 - ・消費生活条例に基づく監視・指導
 - ・家庭用品品質表示法、消費生活用製品安全法に基づく立ち入り検査等の指導
 - ・商品テストの実施(依頼テスト委託)

平成28年度 消費者行政予算の概要

単位:千円

| 項目 | 概 要 | 特定財源 | 県費 | 計 | |
|---|----------------------------------|---|--------|--------|--------|
| 消 費 者 行 政 費 | 消費者行政総合調整費 | 47,675 | 2,878 | 50,553 | |
| | 經常経費 | | 1,898 | 1,898 | |
| | 1 消費生活審議会の開催 | 開催回数1回 | 227 | 227 | |
| | 2 消費生活紛争処理委員会の開催 | 開催回数1回 | 115 | 115 | |
| | 3 訴訟費用貸付金 | | 500 | 500 | |
| | 4 各種法令の執行業務その他 | 研修旅費 | 97 | 97 | |
| | 5 消費者行政活性化推進事業費 | | 47,675 | 47,716 | |
| | 消費生活相談事業費 | | 0 | 559 | 559 |
| | 1 消費生活協力員の業務費 | 85名(うち公募16名) | | 559 | 559 |
| | 消費者団体活動促進費 | | 0 | 600 | 600 |
| 消 費 者 推 進 費 | 1 消費者団体活動事業費補助金 | 補助先:消費者啓発活動推進協議会 (構成) ・連合婦人会 ・消費生活研究会連絡協議会 ・生活学校連絡会 ・生活協同組合連合会 ・あしたの山梨を創る生活運動協会 | | 600 | 600 |
| | 消費者啓発事業費 | | 1,635 | 0 | 1,635 |
| | 經常経費 | | 120 | 0 | 120 |
| | 1 消費生活地域講座委託 | | 600 | 0 | 600 |
| | 2 消費生活情報誌「かいじ号」の発行 | 金融広報特集号等 | 374 | 0 | 374 |
| 3 啓発リーフレット | 小中学生向け7,500部 | 519 | 0 | 519 | |
| 4 特別旅費 | | 22 | 0 | 22 | |
| 県 民 生 活 セ ン タ ー 費 | センター運営管理費 | | 0 | 32,638 | 32,638 |
| | 經常経費 | | 4,827 | 4,827 | |
| | 1 苦情相談処理 | 相談員数:10名(センター8名、地方相談室2名) | | 17,995 | 17,995 |
| | 2 法律相談(2コマ*弁護士2人*4回*12月 延べ192回分) | | | 1,037 | 1,037 |
| | 3 「くらしの豆知識」 160部 | | | 52 | 52 |
| | 4 テレビスポット「くらしの情報」放映 | YBS UTY 各267回 | | 8,336 | 8,336 |
| | 5 消費生活情報誌「かいじ号」の発行 | | | 358 | 358 |
| | 6 商品テスト委託料 | | | 33 | 33 |
| 計 | | 49,310 | 36,675 | 85,985 | |

平成 28 年度予算の事業内容 47,716 千円 [前年度 : 32,581 千円]

- (1) 消費生活相談機能整備・強化事業 0 千円 [前年度 : 0 千円]
- (2) 新消費生活相談員養成事業 11,853 千円 [前年度 : 0 千円]
 ・消費生活相談員の資格取得のための研修会の開催費
- (3) 消費生活相談員等レベルアップ事業 522 千円 [前年度 : 514 千円]
 ・市町村消費生活相談担当者等の資質向上を図るための研修開催 (393 千円)
 ・県民生活センター職員の外部研修参加旅費 等 (129 千円)
- (4) 消費生活相談体制整備事業 4,396 千円 [前年度 : 4,287 千円]
 ・専門の相談員の報酬及び共済費
 (既存相談員の報酬上積み分、相談員増員枠 1 名分 (警察 O B 悪質業者への対応強化、警察との連携強化のため))
- (5) 市町村の基礎的な取組に対する支援事業 26,595 千円 [前年度 : 23,590 千円]
 ・市町村が実施する消費者行政活性化事業に必要な経費の補助
 ・17 市町村が実施 (H28.1 現在)
 (都留市、笛吹市、早川町、身延町、南部町、西桂町、忍野村、鳴沢村、小菅村、丹波山村の 10 市町村除く)
- (6) 地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業 4,350 千円 [前年度 : 4,190 千円]
 ・新大学と連携した消費者教育事業 (1,026 千円)
 ・新消費者基本計画シンポジウム開催費 (545 千円)
 ・新消費生活協力員身分証作成費 (29 千円)
 ・出前講座用啓発物品購入等 (2,750 千円)

【参考】基金事業及び交付金事業実績年度別集計表（単位:千円）

| 事業名 | H21 決算 | H22 決算 | H23 決算 | H24 決算 | 計 |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 消費生活センター機能強化事業 | 4,331 | 2,961 | 1,976 | 5,025 | 14,293 |
| 消費生活相談員等レベルアップ事業 | 154 | 237 | 219 | 505 | 1,115 |
| 消費生活相談員養成事業 | | 9,912 | | | 9,912 |
| 消費生活相談窓口高度化事業 | 210 | 504 | 252 | 254 | 1,220 |
| 一元的相談窓口緊急整備事業 | | 3,381 | 3,967 | 4,058 | 11,406 |
| 消費者教育・啓発活性化事業 | 15,192 | 11,104 | 5,367 | 10,602 | 42,265 |
| 消費者行政活性化オリジナル事業 | 4,451 | 1,984 | 2,950 | 1,220 | 10,605 |
| 食品表示・安全機能強化事業 | 1,826 | 1,890 | 434 | 3,865 | 8,015 |
| 市町村消費者行政活性化事業費補助金事業 | 15,305 | 12,871 | 48,419 | 31,670 | 108,265 |
| 計 | 41,469 | 44,844 | 63,584 | 57,199 | 207,096 |

| 事業名 | H25決算 | H26決算 | H27決算 | H28予算 |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 消費生活相談機能整備・強化事業 | | | | |
| 消費生活相談員養成事業 | - | - | - | 11,853 |
| 消費生活相談員等レベルアップ事業 | 983 | 260 | 457 | 522 |
| 消費生活相談員体制整備事業 | 4,022 | 4,003 | 4,387 | 4,396 |
| 地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業 | 13,686 | 4,056 | 4,107 | 4,350 |
| 市町村消費者行政活性化事業費補助金事業 | 25,909 | 23,016 | 21,585 | 26,595 |
| 計 | 44,600 | 31,335 | 30,536 | 47,716 |

基金事業費累計（H21～H26） 283,031千円

うち市町村補助金分 157,967千円

H27からは交付金事業

H28予算は交付金のほか、基金充当分 4,220千円、県費41千円を含む